

会社名 WD-40 カンパニー	製品名 WD-40 Specialist™ サビ取り剤	最新改定日 2016年7月15日
--------------------	--------------------------------	---------------------

		
	安全データシート	

作成日：2016年7月15日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名/化学品の名称	WD-40 Specialist™ サビ取り剤
会社名	WD-40 カンパニー
住所	1061 Cudahy Place (92110) P.O. Box 80607 San Diego, California, USA 92138 -0607
電話番号	緊急専用：1-888-324-7596 (PROSAR) 情報案内：1-888-324-7596 漏えい時：1-800-424-9300 (ケミトレック) 国際電話：1-703-527-3887
推奨用途	サビ取り剤

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類	区分外
GHSラベル要素	不要

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

化学名/一般名	CAS番号	含有量 (wt.%)	GHS分類
水および無害成分	混合物	100	区分外

## 4. 応急措置

飲み込んだ場合	口をすすぎ、水を一口を与える。吐かせてはならない。 医師、救急センターまたは WD-40 救急ホットライン 1-888-324-7596 に連絡すること。
眼に入った場合	水で十分に洗い流し、コンタクトレンズを付けている場合で外しやすい場合は外す。続けて数分間洗うこと。刺激が続く場合は医師の手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	水と石鹼で洗浄する。 汚染された衣類を取り除き、再使用する前に洗濯すること。刺激がひどくなるか続く場合は、医師の手当てを受けること。
吸入した場合	使用を中止し、新鮮な空気のところへ移動させる。 もし刺激がひどくなるか継続する場合は、医師の手当てを受ける。
最も重要な徴候症状 (急性、遅発性)	長期間使用による軽度の皮膚刺激性

会社名 WD-40 カンパニー	製品名 WD-40 Specialist™ サビ取り剤	最新改定日 2016年7月15日
--------------------	--------------------------------	---------------------

緊急医療措置または特別な処置	緊急医療措置は不要である。
----------------	---------------

## 5. 火災時の措置

消火剤	この製品は引火性でも可燃性でもない。周辺火災の消火手段を適用する。
特有の消火方法	化学物質が関係する火災のため、消火を行う者は常時、圧力自給式呼吸器と完全防護服を使用する。火災に曝らされているタンクを水で冷却する。
特有の危険有害性	熱分解により、炭素の酸化物およびリンの酸化物を生成する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	適切な保護具を着用する(8項を参照)。
環境に対する注意事項	要求に応じて当局に漏出を報告する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	流出物を、吸収性材料を用いて収集し、廃棄用容器内に入れる。漏出区域を水で清掃する。大規模流出の場合は、不活性な吸収材を使用すること。適切な廃棄用容器に収集する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	眼との接触を避ける。長時間の皮ふとの接触を避ける。使用しない場合は容器を密閉しておく。使用後は十分に洗浄する。子供の手の届かないようにする。
安全な保管条件	涼しく、乾燥した場所で保管すること。凍結を避ける。

## 8. 暴露防止及び保護措置

化学物質	許容濃度
無害成分	未確立

一般消費者用としての推奨管理	
技術的管理	よく換気された場所で使用すること。
保護具 眼	眼との接触を避けること。
皮膚	長時間の皮ふ接触を避けること。皮膚接触の可能性がある場合や長時間使用の場合はゴム手袋を着用する。
呼吸器	必要ない。
多量に扱う場合または職場での使用の場合の推奨管理	
技術的管理	暴露水準を最小にするために、適切な全体排気装置及び局所排気装置を使用すること。
保護具 眼	管理者の指示に従ってください。
皮膚	長時間の皮膚接触を避けるために、ゴム製の手袋と防護服を着用すること。
呼吸器	通常は、呼吸器保護具は不要である。もし暴露濃度限界を超える場合は適切な呼吸器保護具を着用する。 呼吸保護具の選択と使用は、汚染物質の種類、形状および濃

会社名 WD-40 カンパニー	製品名 WD-40 Specialist™ サビ取り剤	最新改定日 2016年7月15日
--------------------	--------------------------------	---------------------

	度に基づいて行わなければならない。 適用される法規制と安全衛生規則を順守すること。
衛生対策	眼、皮膚及び衣服との接触を避けること。使用後は水で十分に洗淨すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色	クリア、無色
臭い	液体
臭いの閾値	微臭
pH	6-8
融点/凝固点	未確立
沸点/範囲	未確立
引火点	未決定
蒸発速度	なし
燃焼性(固体、気体)	水と同様
VOC	適用外
燃焼限界	適用外
蒸気圧	水と同様
蒸気密度	水と同様
比重	1.05
溶解性	水に可溶
分配係数;n-オクタン/水	未確立
自然発火温度	なし
分解温度	未確立
粘度	未確立
流動点	適用外

## 10. 安定性及び反応性

反応性	非反応性
化学的安定性	安定
危険有害反応可能性	知られていない。
避けるべき条件	凍結および極端な温度。
混触危険物質	強酸
危険有害な分解生成物	熱分解で、炭素の酸化物およびリンの酸化物が発生する。

## 11. 有害性情報

過度暴露による症状	
吸入	通常の条件では副作用は起きないと思われる。ミストは、のどや鼻、上気道の粘膜の刺激を引き起こす可能性がある。
皮膚への接触	長期接触または反復接触により軽度の刺激を引き起こす可能性がある。
眼への接触	重大な眼刺激は発生しないと思われる。 直接接触により軽度、一過性の不快感を引き起こす可能性がある。
飲み込み	口や消化管への刺激を引き起こすことがある。
慢性的影響	現在知られていない
暴露により悪化する健康	既存の眼、皮膚および呼吸器の症状が暴露によって悪化することが

会社名 WD-40 カンパニー	製品名 WD-40 Specialist™ サビ取り剤	最新改定日 2016年7月15日
--------------------	--------------------------------	---------------------

状態	ある。
発がん性	発がん性物質ではない。
成分の評価結果に基づき、この製品の経口毒性は、5000mg/g/kg 以上、経皮毒性 2000mg/kg 以上と推定される。製品成分の評価から、この製品は急性毒性ではない。インビトロ眼刺激性で非刺激性、インビトロ皮膚刺激性試験でけいど軽度の刺激性である。	

## 12. 環境影響情報

環境有害性	製品の特定データはない。環境への放出を避けること。
残留性・分解性	情報なし。
生体蓄積性	情報なし。
土壌中の移動性	情報なし。
その他の有害性	知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

国際、国、地方自治体の規制に従って廃棄すること。 処分方法を決定する際に錆の除去プロセス中に発生した汚染について考慮する。	
--	--

## 14. 輸送上の注意

国連危険物輸送勧告、IMDG、ICAO、危規則	規制なし
輸送上の注意	WD-40 カンパニーは、航空機輸送の場合の容器の差圧適合試験や他の要求試験を実施していません。WD-40 カンパニーは当社の製品を航空機輸送することを推奨しません。

## 15. 適用法令

危険有害性に関する法規	情報なし
-------------	------

## 16. その他の情報

改訂箇所	最新の改訂箇所は本文に下線をつけています。
免責事項	記載内容は当社の最善の努力で作成し、作成時には正しい内容であると思われま。しかし、情報を受信する個人が特定の目的のために使用する際に、その妥当性を自らの判断で決定することが期待されます。 提供している情報は、安全な取扱、使用、加工、保管および輸送のためだけのものであり、品質機能を保証するものでもありません。 ここに提供された情報は、出荷時における情報です。使用条件は製品製造者が管理できませんので、この製品の安全な使用条件は、お客様の責任において設定していただきご使用ください。